# ふれディ通信

コロナに負けない「冬の暮らし」 編 【第9号 令和3年11月発行】

#### 【発行元】

社会福祉法人 鳥取市社会福祉協議会

地域福祉課 ふれあいデイサービス担当 (矢延・高土居) 〒680-0845 鳥取市富安二丁目 104-2 (さざんか会館 1 階)

TEL: (0857) 24-3180 FAX: (0857) 24-3215

陽だまりが恋しい季節になりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。 今回は、日常で気を付ける冬の暮らしについてご紹介します。





冬は、新型コロナウイルスとともにインフルエンザ、ヒートショック、乾燥などで 健康管理が欠かせない時期です。

#### 冬場に注意する4つの健康対策

マスク、手洗い、うがいで感染症 や乾燥を防ぎましょう





家の中でも時々 マスクをしておく と、ウイルスの侵 入を防ぎ、口腔内 にもうるおいを与 えてくれます。

濡らしたタオルをかけて おくだけでも湿度がアップ



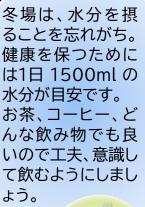
暖房器具等による 乾燥は、感染症の 原因となるウイルス や細菌が浮遊しや すい。

湿度が保たれると 室温の低下も感じ にくく、ヒートショッ クにも有効。

1~2時間ごとに窓 を開けて換気する ことも効果的です。

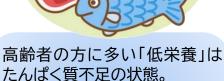
### マスクを習慣に

たんぱく質





水分



免疫力が低下し、いろいろな病 気にかかりやすくなるため、積 極的に摂りましょう。

牛乳、たまごかけごはんなど、 手軽に摂れるたんぱく質を上手 に取り入れてくださいね。

湿度を50~60%に

入浴 入浴にはさまざまな効能が。

こわばった関節がやわらかくなり、身体の 痛みも和らぎ、睡眠の質も高まります。

居間と脱衣所と浴室の温度差に気を付 け、ヒートショックを防ぎましょう。

(高血圧、糖尿病、脂質異常症などの動脈 硬化疾患や、不整脈などの循環器疾患の 持病がある人は特にお気をつけくださ ( ° l )



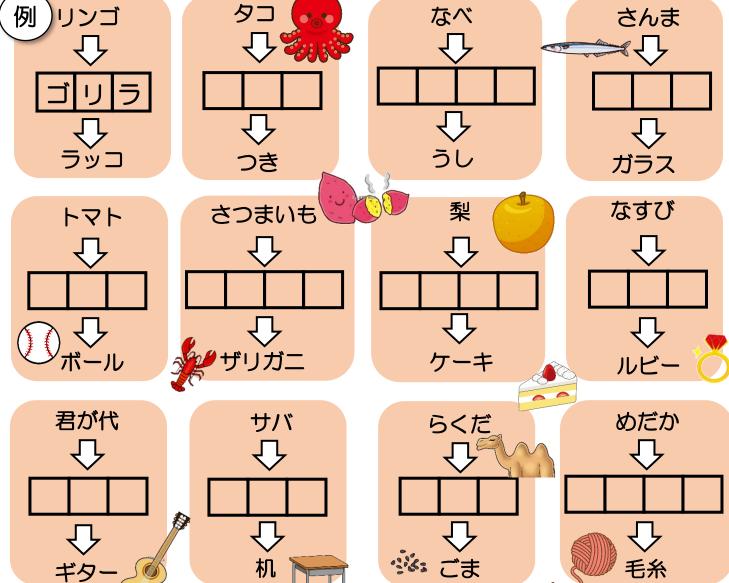


水分とたんぱく質を意識してしっかり摂る

なるべく入浴する

コロナ禍では、ストレスで血圧が上がる人も少なくありません。また、運動不足や過食は 動脈硬化を進め、ヒートショックの原因となりますので、家の中でも軽い体操をしながら 身体を温めて、暖かくして冬をお過ごしください^^

## -ナー】四角に入る言葉を入れて、しりとりをしましょう。 例 なべ





びようひっ えどぼくふ

れすとらん ひざこぞう

< Ø**ð**ます りは一色る

はやうまれ はれぼたい

でんしゃちん

みやきけん かんしかめら

色いえんす いたちょこ

